

令和4年度 第6回 FMはまなす番組審議会 議事録

1. 開催年月日 令和5年3月28日(火)
2. 開催場所 岩見沢市有明町南1番20
岩見沢市コミュニティプラザ2F 会議室A
3. 出席者 審議委員総数 8名
出席委員数 7名

出席委員の氏名
 - ・岡 嘉彦
 - ・永沼 興子
 - ・仁志 正樹
 - ・木村 聡
 - ・北口 博美
 - ・畑 孝子
 - ・加藤 一美
局側出席者
 - ・阿部 啓吉(代表取締役)
 - ・松井 宙夢(スタッフ)
4. 議題 「局制作番組」「市民制作番組」についての審議
5. 議事の概要(放送日3/4と3/11)
 - (1) 局制作番組について
「オジョーの子育てサロンレディオ！」
 - (2) 市民制作番組について
「City Pop CAFE」

6. 審議内容

(1) 「局制作番組」について

「オジョーの子育てサロンレディオ！」

よしもと所属の芸人オジョーが、子育てしやすいまちづくりをしたい思いから、ラジオを通して子供の悩みに寄り添い、不安を抱えるお母さまへの情報発信を行う番組。

① 事前意見回答報告

岡委員長

3月4日（土）の放送について

「話は流暢に進んでいたが声高で疲れます。親しみを込めたお喋りなのかも知れませんが、イントネーションが気にかかりました。対して相手の新井優也さんの話し方は落ち着きがあり、話を上手く進めて聞きやすかった。タイトルの子育てから、もう少し子育てのポイントの話があってはどうか？」

永沼委員

3月4日（土）の放送について

「今、保育士の子供に対する接し方が問題になっている時に、とても良い話が聞けました。オジョーさんの声がかさつで下品な感じがしましたが、もう一人のパーソナリティーの声で中和されていて良かったです。」

仁志委員

3月4日（土）の放送について

「久々に聴いた気がします。オジョーさんの「子育てサロンの話題」が少し飛んだ雰囲気ですが、場面場面に出てくる「鋭い視点」が次に繋がる気がしました。キャラなのでしょうが、もう少しトーンを落としても構わない気がしました。」

木村委員

3月4日（土）の放送について

「放送の終盤10分ほどしか聞けなかったため、内容に対するコメントは控えさせていただきます。ただし、出演者が選挙出馬を表明している場合、どのような対応になるかが気になりました。」

北口委員

3月4日（土）の放送について

「インパクトのある独特な話し方で、聴いている側も明るい気分になれます。新井さんとの掛け合いも会話が軽快で楽しいです。子育て世代向けの番組が少ない中なので、身近な話題とともに今後も楽しい番組作りをしていただきたいと思います。」

畑委員

3月4日（土）の放送について

「バス通園を楽しみにするため、海の生き物の折り紙で作る水族館作戦は最高ですね。保育園の先生のアイデア素晴らしいですね。又、お二人の親交の深さが良く分かる会話とともに、楽しんでいる様子が分かる番組でした。」

加藤委員

3月11日（土）の放送について

「何気ない日頃の子育てあるあるや、日々感じている思いなどをオジョーと新井君が飾らないトークで番組を進行していて、毎回聴いていて元気になる番組だと思います。コロナ禍での子育ての大変さや今更聞けないことをどんどん取り上げて、発信してもらえともっともっといい番組になっていくのではないかと感じています。」

② 審議

岡委員長

「では、審議を始めます。」

永沼委員

「男性の声は柔らかく聴きやすかった。」

スタッフ松井

「コロナ前は子供をゲストに呼んでいました。今後は内容を戻していくこともあると思います。」

岡委員長

「子育てサロンの名前のように、良い番組になってくれると良いと思います。」

永沼委員

「テーマ性が放送局としても重要ですよね。広がってほしいと思います。」

岡委員長

「内容を深めていけば、注目される番組になると思います。では、次に進みます。」

(2) 「市民制作番組」について

「City Pop CAFÉ」

1970年～1980年に流行した日本のポップスを中心に紹介する番組。カラオケでも今なお歌い継がれている曲、聴いていて懐かしいと感じる人、新鮮な曲に聞こえる人などにお届けしたい。

① 事前意見回答報告

岡委員長

3月11日（土）の放送について

「音楽の好きな人には楽しい番組だと思います。「AOR」の言葉の説明から意味を学びました。「都会的なおしゃれな音楽」風のシルエット、ロンリーマン等、私にも聞きやすい解説でした。」

仁志委員

3月11日（土）の放送について

「1970～1980年代の音楽を、同じ世代の富井さんが熱く語る番組は聞いていて頷ける時間です。ここまで語れませんが「情熱、探究心、継続する心」に敬意を表します。好きなものを語る笑顔が浮かびます。音楽は時代で変化しますが、周期があるとその番組を聴いて感じています。また、古いアルバムを捲る様に開きたい番組ですね！」

木村委員

3月11日（土）の放送について

「世代的に知っている曲が流れて、懐かしい気持ちになりました。高速の運転中に聴いたので、江別あたりで電波状態が悪く、最後まで聞けなかったことが残念でした。その週に「ケンケンのここ掘れワンワン」も聴きました。こちらはスティングの特集で、とても楽しく聴くことができました。音楽は良いですね。」

畑委員

3月11日（土）の放送について

「15：30ごろから聴きました。その昔、子育てで忙しい時期に流れていた曲の数々。その頃の曲は歌詞も曲想もす〜っと入ってくる曲ばかり。曲にまつわるエピソードも興味深いものでした。リズム打ちもこの頃の曲は解りやすく心地いいですね。杏里、今回初めて聞いた曲も良かった。又、竹内まりやのプラスチッククラブは、当時よく歌っていました。」

加藤委員

3月11日（土）の放送について

「懐かしい曲が流れて、ながらで聴くのにセットリストもとても良いと感じました。その一方で、曲ごとの説明の部分について何を言っているのか分かりづらく、また話し方や声のトーンも少し改善した方がより良くなるのではと感じました。第2土曜だと次の番組と被る部分もあり印象が薄くなる感じもしました。」

② 審議

仁志委員

「懐かしいなと思って聞いていました。ホッとする時間があるのは良い番組だと思います。」

畑委員

「歌えますよね。」

岡委員長

「City Pop が若い人に人気が出ているので、若い世代に定着すれば広い範囲で聴いてもらえると思います。」

木村委員

「このような番組で若い人達が好む音楽が放送されると、学生も取り込めますよね。」

岡委員長

「影響力のある音楽番組が出来ますよね。他に意見はありませんか？」

加藤委員

「番組の無い時は有線のチャンネルを選んでいるのですか？好みのものじゃないと聴かない事もあるので、有線のチャンネル選局を考えて欲しいです。」

スタッフ松井

「今後トーク番組の再放送を入れる等、番組編成をしていきたいと考えています。」

岡委員長

「他に意見が無ければ終了します。」

7. 審議機関の答申処置及び年月日

なし

8. 前回の審議会の指摘事項について改善した事項

(1) 局制作番組

「ハッピーエンディングを迎えるために」
引き続き良い番組作りをお願いした。

(2) 市民制作番組

「BEET POPS CLUB」
引き続き良い番組作りをお願いした。

9. 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合における公表内容、方法及び年月日。

公表方法	自社放送、ホームページ、局内設置議事録
公表内容	委員の主な意見
公表年月日	令和5年4月15日

10. その他参考事項

特にありませんでした。